

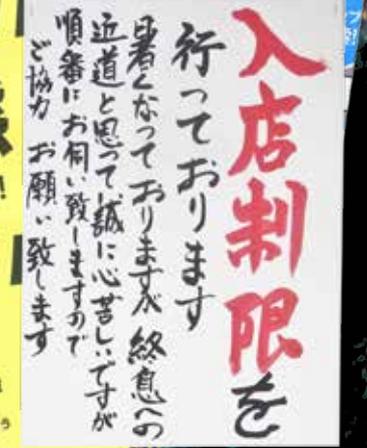
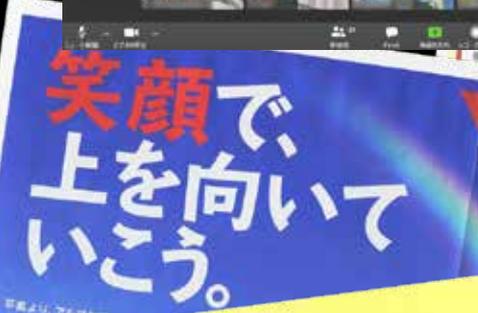
ミニ展示

新型コロナと生きる社会

～私たちは何を託されたのか～

吹田市立博物館では、100年後の人々の情報源として、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関連する地域資料の収集を本年3月中旬から開始しました。実は、約100年前に流行したスペインかぜに関連する吹田の地域資料は確認されていません。今は当たり前のものであったり、役割が終わったらごみ箱に捨てられる運命のものであったりしても、100年後には現在の新型コロナウイルス感染拡大の実態を知る情報源として貴重な歴史資料となります。

今回のミニ展示では、ひとまずこれまでに収集できた資料を展示することで、次なる収集につなげたいと思います。それと同時に、今回のコロナ禍が日本に、そして吹田に、何をもたらしたのか、また私たちに何を託したのか、ご来館された皆さんお一人お一人が、過去数か月を振り返り、これからの日本のあり方を考えるきっかけとさせていただければ幸いです。



会期 令和2年7月18日(土)～8月23日(日)

休館日 7月20日(月)、27日(月)、8月3日(月)、11日(火)、17日(月)

開催時間 午前10時～午後5時
※感染により重症化しやすい方々の入館時間を分けています

観覧料 一般200円 高・大学生100円 小・中学生50円
※市内在住の65歳以上の方は100円
※市内在住で障害者手帳をお持ちの方と介助の方は無料
※市内の小・中学生は「ぐるっとすいた」カードを持参するか、土曜日に来館する場合は無料

吹田市立博物館 SUITA CITY MUSEUM

〒564-0001 吹田市岸部北4-10-1
TEL 06-6338-5500 FAX 06-6338-9886
<http://www.suita.ed.jp/hak>

背景画像出典：NIAID Rocky Mountain Laboratories
このチラシは、3,000部作成し1部あたりの単価は10円です。

■入館制限などがありますので、必ず博物館ホームページ又は電話でご確認ください。
■新型コロナウイルス感染拡大防止のために展示が中止になることもあります。最新情報は博物館ホームページ又は電話でご確認ください。